## 下水道管路更生管理技士 一資格試験制度―について

## キーワード

管路更生工法,施工管理,品質管理,下水道管路更生管理技士, 資格試験

## 1. はじめに

下水道管路の布設延長は約48万キロメートルとなっており、このうち50年を経過した管路延長は約1.9万キロメートルとなっております。今後50年を経過した管路施設が急増する見込みで、下水道施設における維持管理・更新費は現状の年間0.8兆円から10~30年後には年間1.3兆円に増加するものと推計されてお

10,000.000 650,000 対前年: ⊕ 4.1% 9,500,000 600,000 ■年度別実績 △累計実績 550,000 8 500 000 8,000,000 500,000 7.000.000 450.000 6,500,000 400.000 5.500.000 350,000 緍 ₩ 300,000 盃 4.500.000 啩 HA! 4.000.000 ₩ <sub>250,000</sub> 3,500,000 200,000 3 000 000 2,500,000 150,000 100,000 1.500.000 1,000,000 50,000 ( 年 度)

図-1 管きょ更生工法の実績推移

## 友部 秀久 TOMOBE Hidehisa (-社)日本管路更生工法品質確保協会

事務局長

り、適切な維持管理や計画的な改築更新を実施していく必要があります。

この様な状況下において管路更生工法は、膨大な都市インフラ資産を環境に考慮し、効率的な長寿命化を 実現できる技術であり、その活用は下水道事業等の運 営に大いに貢献するものであると確信しております。

管きょ更生工法による管路施設の改築は、2019年度末累計実績9.720キロメートル(図-1)で、この

うち下水道管路が94%を 占め、更に増え続けている 状況であります。

この様な中で、下水道を はじめ上工農業水分野にお ける管路の機能再生・改築 事業等で広く活用される更 生工法および工事につい て、その技術の向上と普及 を図るとともに、広く社会 公共の福祉の増進に寄与す ることを目的とし、日本管 路更生工法品質確保協会は 発足いたしました。管路更 生に関わる調査・研究の推 進や関係団体への意見具 申、更には海外との交流強 化など幅広い活動を展開し ています。

16 非開削技術 No.115 (2021.4)